



学塾通信 4月号（第76回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である。～

4月28日(日)～5月6日(月)は休校日です。

ここ数年の子どもたちの変化を見ていると、学力向上のためには数学・英語などの教科学習に加え、「時間通りに来る」「約束を守る」「挨拶をする」「集中して取り組む」など、勉強に取り組むための姿勢も伝えていく必要があると強く感じています。いくなれば、それも含めて「勉強のやり方」と言ってしまうても良いかもしれません。

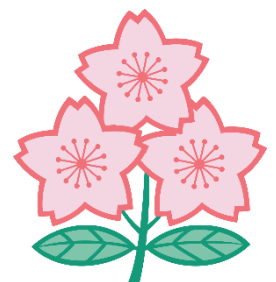
「遅刻」を例にあげます。授業開始時間を5分過ぎてしまった。そうすると学習する時間が5分減ります。それに加え、私が保護者の方に状況確認の電話をいれる時間も余分にかかります。そして、その間は質問をしたいと思っている生徒を待たせてしまうことになるのです。たったひとりの遅刻によりこれだけ無駄な時間が発生します。遅刻をした生徒はそのようなことまで考えているのでしょうか。おそらく「たった5分だけ」と思っていることでしょう。想像力が欠けています。

ほんの些細なことのように思えるかもしれませんが、このような非認知能力(数字では測れない能力)は学力向上においてとても大切なこと。ですから、塾生からはうるさいと思われるかもしれませんが、そのような事実を伝えます。反応は生徒により違いますが、普段そのようなことを言われ慣れていない生徒ほどふてくされてしまうことが多いです。親に指摘されると「うるさい」で終わってしまうことも、第三者から指摘されることで子どもには違った伝わり方になります。一朝一夕で劇的に改善することではありませんが、当たり前になるまで私も粘り強く指導していきます。教科学習のような認知能力の向上と、非認知能力の向上は、どちらも学力を上げるために欠かせないものです。

また、勉強の習慣が身につけていない中学生ほど、友達と一緒に自習をしようとする傾向もあります。これは学力が学習時間に比例しない典型的なパターンです。塾に来て勉強をしたつもりではいますが、遊びの延長でしかなく、取り組んでいる内容を見ると内容が薄いです。ですから私は原則、友達同士で自習に来た生徒も席を離しますし、周りのモチベーションを下げるような姿勢であれば容赦なく帰宅していただきます。テストでの目標点はそれぞれですが、ひとつでもできるようにになりたいという気持ちをもって自主学習に来てください。

大人同様、子どもたちも「何を言われるか」より「誰から言われるか」で受け取り方は変わります。

ですから私自身が子どもたちにとって良い影響を与えられるよう、自己研鑽を怠らず今年も精進していく次第です。保護者のみなさま、今年も一年よろしく願いいたします。



○土曜日の開校時間について

過去6年間の運営状況を踏まえ、春期講習終了後より土曜日の開校時間を13時半～17時35分までとします。堀江中のテスト前にはこれまで通り12時05分～20時25分の間、開校いたします。

4月20日(土)は新年度講師会議のため17時までの開校とします。

○テキストの解答回収について(公立中学生)

新年度から通常授業で使用している教材の解答を教室で預かることにします。

対象となるのは通常授業で使用している以下の教材です。

フォレスタシリーズ(解答・クリアテスト)

「クリアテストを紛失して、宿題ができていません。」毎年このような声を多く聞きます。

また、明らかに答えを写してきているようなケースもまれにあります。

学塾の定期テスト対策において、テスト3週間前のクリアテストは重要なものです。クリアテストを確実に実施していただき、成績向上につなげるため、ご理解のほどよろしく願います。

自宅で学習するために解答を持ち帰りたいというときには、私までお声かけください。

○模試の案内

4月は偶数月です。

新中学1・2年生、新小学生3年生以上の方で希望される方は模試の受験ができます。

中学受験コースの新4年生は必須受験です。

【受験期間】 4月1日(月)～13日(土)です。

【模試費用】 2,500円 小学生(算国)・中1(英数国)

3,000円 中2(英数国理社)

受験希望者は学塾マイページのアンケートよりお申し込みください。3月11日に配信しています。

※中学3年生は春期講習会の最終日テストに含まれます。(昼コース受講者)

夜コース受講者で模試受験を希望される方はお電話でお申し込みください。

○英検対策コースのみなさんへ

6月に英検が実施されます。これまでの成果を測る指標として、英検の受験をおすすめします。高校受験でC問題出題校を受験予定の方も、今年度中に準2級の取得を目指してください。

2019年度実施

第1回検定

| | |
|------|--|
| 受付期間 | 3月15日(金)～5月9日(木) 書店受付締切日は4月26日(金)、書店申込書類の協会必着日は4月30日(火) |
| 一次試験 | 本会場:6月2日(日) 準会場(すべての団体):6月1日(土)、2日(日) 準会場(中学・高校のみ):5月31日(金) |
| 二次試験 | <ul style="list-style-type: none">• A日程:6月30日(日)• B日程:7月7日(日) |

☆小学生・中学1・2年生☆

小学生のみなさんが、学校帰りに宿題や自主学習に来る頻度が増えています。とても良い習慣です。新学年でも続けてください。

安定して宿題をできるようになったひとは宿題+ α をできるようにしてみてください。 α とは、これまでに学習したことの復習や、少し難しめの問題のことです。「すらら」をつかって学習しても良いと思います(月額2,000円)。中学校に入るまでにしっかりと学習習慣を身につけておくことができれば、高校受験においても有利です。

ここ1年間で小学生の自習が増えていることを頼もしく思っています。

中学生のみなさん、学年末テストで成績が上がったひと、特に今回が入塾後初めてのテスト前学習会だったひとへ向けて言いますと、今回は点数が上がって嬉しいですね。努力が結果につながり私も嬉しいです。

次の学年でもさらに成績を伸ばすために、2つアドバイスをします。

・入塾前の単元で、理解が不十分なところは春休みの間にできるようにしておきましょう。なぜなら、次の学年の1学期で学習することの基礎になるからです。

・テスト前でなくても学校の宿題・塾の宿題+ α の学習をするようにしてください。

点数が上がっても、そこからさらに上げようとする、今と同じような取り組みでは到達点は今と変わりません。

知識の定着・正確性の向上・新たな知識の吸収など、より上を目指して学習時間を増やしていきましょう。

逆に学年末テストで悔しい思いをしたひとにも2種類いると思います。

私たちから見ても一生懸命に頑張っていた。そして明らかにできることは増えている。でも思ったほど伸びなかった……。このように、答えに至るプロセスとしては間違っていないが、詰めが甘く得点しきれない生徒もいます。

そのようなひとは、普段の学習から自己採点を厳しくしてください。日々の学習の中で「ケアレスミスで間違えた」で済ませてしまったことが、テストで点を取りきれなかった原因です。次こそ納得いく結果が出るように頑張りましょう。

一方、テスト前の取り組みから課題があったひともあります。普段から宿題ができていない、クリアテストができていない、遅刻や欠席(振替)が多いひとです。これは冒頭で述べたとおり、教科学習以外のことから修正していかなければいけません。目に見える点数として結果が出るのも時間がかかります。私たちも、粘り強く励ましながら声かけをしていきます。

☆中学受験生☆

偶数月ですので、4年生のみなさんは模試月です。算国2科目の受験です。

問題用紙をお渡ししますので4月6日(土)までに提出してください。模試費用は2,500円です。(口座からの引き落としになります。)

5・6年生は五ツ木・駿々堂模試を受験していただくため、教室での模試は実施しません。

中学受験生は小学6年生の8月までに中学校3年生の内容を学習し終えるようなカリキュラムになります。通常の授業はもちろんですが、自主学習の時間を確保し演習量を積むことで学習内容が定着していきます。どの受験生も高いレベルで仕上げてくるのが中学受験です。5・6年生のみなさん、2月は自主学習の時間が不十分でした。このままでは困ります。曜日と時間を決めて自主学習に来るようにしてください。

☆高校受験生☆

毎年受験が終わるたびに「受験に絶対はない」ということを実感します。合格の確率を上げるには長期的な目標を定め、計画的に準備をすることです。

学校の進捗では、中学3年生の1月中旬に教科書の内容が終わります。2月に私立高校入試・公立特別選抜があることを考えると、12月からそれぞれ受験校対策を進めておく必要があります。つまり、学校の進捗では対応できないということです。そのため、高校受験生は各種講習会の参加・5教科の問題集の購入・少なくとも英数2科目の受講を必須とさせていただいています。

この1年を3つのタームに分けると、春期講習会から7月までは基礎力養成期。中学1年生・2年生で学習した基本的な知識を定着させていく時期です。まずは春期講習会で取り組む内容を確実に身につけることから始めましょう。

新中3入試説明会について(生徒対象)

保護者会でお話させていただいたように、生徒向けの説明会を実施いたします。

今回の目的は入試制度の説明です。今後も定期的にも実施する予定です。

4月13日(土) 17:45 ~ 19:00

~ 2019年度 高校入試 結果 2月末現在 ~

関西大学北陽高校(文理コース) 2名
常翔学園高校(特進コース)
近畿大学附属高校(進学コース)
上宮高校(プレップコース)
大阪学芸高校(特進コース)
大阪産業大学附属高校(普通科特進コースⅡ)
大阪夕陽丘学園高校(国際英語コース) 2名
金蘭会高校(看護進学コース)
宣真高校(看護系進学コース)
大阪薫英女子学院高校(SEコース)
清明学院高校(総合進学コース)
大阪商業大学堺高校(特進アドバンスコース)
大阪緑涼高校(総合進学コース 特待生)
大阪成蹊女子高校

汎愛高校(体育科)
成城高校(エンパワーメントコース)



※公立高校一般選抜の結果は次月掲載予定です。

☆高校生のみなさんへ☆

学塾も 7 年目を迎え、少しずつ高校生が増えてきました。高校生の取り組む姿勢を見ていると「さすが高校生」と思う部分が多くあります。どの塾生も自分で考え学ぶことができます。そのため高校生は他の学年以上に、それぞれの現状に合わせた指導をしていく必要があると強く感じています。

中学生までは一律で案内していた各長期休暇中の講習会も、高校生には個別対応をしていく方針です。備品教材もどんどん増やしていきます。

振替ルールについての再確認

新年度開始にともない、振替ルールの確認をしておきます。

振替ルール

○欠席の際に振替希望をお伝えいただく。

(授業時に教室に来ておらず、教室側から連絡の際に欠席をお伝えいただいた場合、振替授業は行いません。「連絡するのを忘れていました」など)

○振替授業をさらに別日に振り替えることはできません。

○担当講師は替わります。

○振替授業は欠席した月のみ有効。持ち越しはできません(翌月には消滅します)。

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

紹介キャンペーンは 1 月 21 日～4 月 20 日まで実施しません。

6 周年記念キャンペーンを実施します。

| | |
|--------------|------|
| 【大学受験 高 3】 | 募集終了 |
| 【公立中 3 生の募集】 | 募集終了 |
| 【公立中 2 生の募集】 | 募集終了 |
| 【公立中 1 生の募集】 | 9 名 |
| 【中学受験生の募集】 | 募集終了 |

学塾【URL】 <http://gakujuuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujuuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujuuku/>